



2022年5月13日

各位

会社名 KYCOM ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 福田 正 樹
(コード番号 9685 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役管理部長 吉 村 仁 博
TEL 0776 (34) 3512

2022年3月期通期連結業績予想と実績値の差異および
2022年3月期通期個別業績と前年実績値の差異に関するお知らせ

2022年2月7日に公表いたしました2022年3月期の通期連結業績予想と本日公表の実績に差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。

また、2022年3月期の通期個別業績について、前年同期と比較して差異が生じることとなりましたので併せて下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期連結業績予想と実績値の差異

(1) 通期(2021年4月1日～2022年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,340	百万円 330	百万円 340	百万円 260	円 銭 51.18
実績値(B)	5,177	438	465	336	68.23
増減額(B-A)	△162	108	125	76	—
増減率(%)	△3.1	33.3	36.9	29.4	—
※(参考)前期連結実績 (2021年3月期)	5,138	456	546	357	70.40

(2) 差異の理由

新型コロナウイルス感染症による駐在先職場封鎖など生産性低下の影響はあるものの、当初の計画に比べコロナ禍の長期化における偶発的な原価の低減や経費の削減の努力もあり、営業利益、経常利益ともに計画を上回りました。

2. 2021年3月期個別業績と前年同期の差異

(1) 通期(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前年実績(A)	百万円 158	百万円 △12	百万円 △12	百万円 △66	円 銭 △13.00
実績値(B)	167	△4	△4	28	5.65
増減額(B-A)	8	7	7	94	—
増減率(%)	5.6	—	—	—	—

(2) 差異の理由

当社個別の売上高は主に連結子会社からの経営指導料によるもので、当期においては前期に比べて増加していることや経費削減の効果もあり、営業利益、経常利益の赤字幅が減少いたしました。当期純利益に関しましては、前期は関係会社株式の減損損失の計上がありました。当期においては過年度に減損処理済みであった投資有価証券の売却等を実施したことに伴い、税務上の損金算入による法人税、住民税及び事業税の、連結納税下におけるマイナス計上額が大幅に増加したため、当期純利益が黒字転換いたしました。

以 上